

予算決算委員会会議録

1. 開催年月日

令和4年7月29日 開会 10時14分 閉会 10時29分

2. 開催場所

全員協議会室

3. 出席委員名

沖久教人	三宅孝之	原田敬久	多賀信祥
柳原英子	山下憲雄	細羽敏彦	西村慎次郎
荒木謙二	柳井一徳	惣台己吉	三宅文雄
坊野公治	上野安是	西田久志	宮地俊則
佐藤豊			

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 大滝文則

(2) 説明員

副市長 猪原慎太郎 総合政策部長 安東慎吾

病院事務部事務長 亀田博行 病院総務課長 松山昌史

(3) 事務局職員

事務局長 和田広志 次長 藤井隆史

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 1名

7. 発言の概要

委員長（佐藤 豊君） 本会議に引き続き、ご苦勞さまです。

ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

初めに、副市長のご挨拶をお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 皆さん、改めましておはようございます。

新型コロナウイルス感染症の第7波が大変猛威を振るっているところでございます。今朝の新聞を見ますと、我が国の先週1週間の感染者数が世界最多といった報道がなされております。岡山県におきましても同じこと、また本市におきましても昨日は46人という、びっ

くりするような感染者が発生をしております。また、皆さん方に心配かけておりますけれども、本市職員におきましても毎日のように感染者が発生をしております。あまり具体的なことは申し上げられないんですけれども、家庭内、小さい子供さんをもっている職員、また保育園など子供さんと関わることもある職場というところで比較的多く発生しているという状況でありますけれども、今のところ、幸い職場内での感染が増えているといった状況にはなっていないところでありますが、しっかり基本的な感染防止対策を徹底しなければいけないというふうに思っているところであります。

今のウイルスの型はB A. 5が主流と言われておりますけれども、また新たな変異株、B A. 2. 75といったものも出てきているということで、またこれがさらに感染スピードが速いと言われております。これから、今もう夏休みですけれども、盆休みを迎えるということで人の動きが激しくなってくるということで、そのピークがいつなのかということがなかなか推測できない、そんな大変不安な状況となっているところであります。

そういった中、先日、美星ふるさと祭りの第2回実行委員会がございまして、私、それへ出席をさせていただきました。実行委員会の中でしっかり慎重に審議をされた結果、大変残念ながら今年も美星ふるさと祭りは中止ということで決定をされました。これで3年連続の中止ということでございます。

そういった中、委員の皆様方におかれましては、本会議に引き続き予算決算委員会、大変お疲れさまでございます。

この委員会に付託されております案件は、令和4年度井原市病院事業会計補正予算（第1号）でございます。皆様方におかれましては、どうか慎重にご審議をいただきたいと思っております。本日はどうぞよろしく願いいたします。

〈議長挨拶いさつ〉

〈議案第49号 令和4年度井原市病院事業会計補正予算（第1号）〉

委員（三宅孝之君） 岡山県コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業費等補助金なんですけども、この重点医療機関というのは市民病院だけになりますか。

病院総務課長（松山昌史君） 重点医療機関についてですけど、岡山県内で15施設あります。その中で、県南西部、倉敷、備中保健所管内ですけど、そこでは当院を含めまして6施設になっております。

委員（三宅孝之君） それを聞いたのも、井原市内の中でもコロナに関する医療をされて

いる医療機関というのはあると思うんです。その補助金を使われている内容、事業費の内訳なんですけれども、材料費、備品購入費を見てみると、通常コロナの重点だけじゃなくて、最初にコロナ対策の中で使われるものばかりだと考えられます。

何が言いたいかといいますと、予定額が通常の、既決予定額に対して購入費が9,000万円から大体約4,000万円に下がっています。その5,000万円の差っていうのがあると思うので、それを重点医療機関、井原市民病院だけでなく、そういったコロナに関わっている各病院には使えないものか、そのあたりをお聞かせください。

病院事務部事務長（亀田博行君） 5,000万円と言われましたけども、その内容をもうちょっと。

委員（三宅孝之君） 既決予定額9,565万6,000円、資産購入費で、補正予定額が4,453万9,000円で、その差が約5,000万円とあるんですが、その5,000万円っていうのを。

違うようですか。そのあたりの差っていうのをほかの病院に。

委員（宮地俊則君） 委員長、勘違いしとんじゃないか、説明してあげてください。

委員長（佐藤 豊君） 市民病院だけのことですから、ほかの病院とかというのは全く関係ないということですので、その辺整理して質問してください。

委員（三宅孝之君） すいません、取り消します。

委員（宮地俊則君） 同じところなんですけど、説明資料に機械及び備品購入費、①から⑤までありますが、主に4,453万9,000円、CT撮影装置等だとは思いますが、その①から⑤の予算の購入費の内訳を。分かりますかね。

病院総務課長（松山昌史君） 1から5の内訳でございます。1番の簡易陰圧装置は132万円になります。2の等温遺伝子増幅装置が69万3,000円、3の気管支鏡スコープが308万円、4のCT撮影装置等が3,850万円で、5の生体情報モニターが94万6,000円になります。

委員（宮地俊則君） 分かりました。ありがとうございます。

やはり4のCT撮影装置等が一番高額なわけなんですけど、当然市民病院、CT撮影装置あると思うんですが、これは更新ですか、それとも増設ですか。

病院総務課長（松山昌史君） 今あるものでストレージというか容量がいっぱいになってきているので、その容量の追加が主なものとなっております。保存容量。

委員（宮地俊則君） ということは、機械そのものは1台は1台で、増えるわけではないということでしょうか。

病院総務課長（松山昌史君） そのとおりでございます。

委員（宮地俊則君） 分かりました。

委員（山下憲雄君） 確認をさせていただきたいと思いますが、この設備機械等整備事業の事業申請をされて一応内示があったわけですが、ここで可決が得られた場合には、この機械の導入計画とか実際、医療行為に当たれるまでの時間的スケジュールとかというのがありましたら教えていただきたいと思います。

病院総務課長（松山昌史君） この補助金が9月末までに導入が見込まれるものというのが絶対条件になっていますので、この議会で議決いただいた場合、早急に手配して、9月末までには全て完了する予定にしております。

委員（山下憲雄君） 9月末からは実際の医療行為に使える、直ちに活用できるということですね。

病院総務課長（松山昌史君） 9月末で導入して、その後は運用していくこととしています。

委員（山下憲雄君） コロナの話がありましたけども、状況が状況ですのでスケジュールどおりをお願いいたします。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（佐藤 豊君） 以上で議案の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（佐藤 豊君） 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、慎重にご審議をいただきまして、誠にありがとうございます。

今後、速やかに入札等の契約事務に移りまして、9月末までに導入をして新型コロナの重点医療機関としての役割をしっかりと果たしていきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

委員長（佐藤 豊君） 以上で予算決算委員会を閉会いたします。皆さん、大変ご苦労さまでした。